

平成 21 年第 3 回与論町議会臨時会

与論町議会会議録

平成 21 年 7 月 17 日

与 論 町 議 会

平成 21 年第 3 回与論町議会臨時会

第 1 日

平成 21 年 7 月 17 日

平成21年第3回与論町議会臨時会会議録

平成21年7月17日（金曜日）午後3時16分開会

1 議事日程（第1号）

開議の宣告

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 議案第39号 平成21年度与論町一般会計補正予算（第3号）

2 出席議員（12人）

1番	川 村 武 俊 君	2番	林 隆 寿 君
3番	供 利 泰 伸 君	4番	福 地 元一郎 君
5番	喜 山 康 三 君	6番	本 畑 敏 雄 君
7番	坂 元 克 英 君	8番	喜 村 政 吉 君
9番	野 口 靖 夫 君	10番	麓 才 良 君
11番	大 田 英 勝 君	12番	町 田 末 吉 君

3 欠席議員（0人）

欠員（0人）

4 地方自治法第121条の規定により、説明のため議場に出席した者の職氏名（4人）

町 長	南 政 吾 君	教 育 長	田 中 國 重 君
総務企画課長	元 井 勝 彦 君	教委事務局長	野 田 俊 成 君

5 職務のため出席した事務局職員（2人）

事 務 局 長 川 畑 義 谷 君 書 記 林 孝 德 君

開会 午後3時16分

○議長（町田末吉君） ただいまから、平成21年第3回与論町議会臨時会を開会します。これから、本日の会議を開きます。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（町田末吉君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、4番 福地 元一郎君、9番 野口 靖夫君を指名します。

日程第2 会期の決定

○議長（町田末吉君） 日程第2、会期決定についてを議題とします。お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日としたいと思います。御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（町田末吉君） 異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日と決定しました。

日程第3 議案第39号 平成21年度与論町一般会計補正予算（第3号）

○議長（町田末吉君） 日程第3、議案第39号 平成21年度与論町一般会計補正予算（第3号）を、議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（南 政吾君） 議案第39号、平成21年度与論町一般会計補正予算（第3号）について提案理由を申し上げます。

補正予算の歳入の主なものといたしまして、ふるさと雇用再生特別基金事業によりますヨロン島水産加工品ブランド確立事業費補助金の133万9千円が、計上されております。このほか、歳入科目の修正で、緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金及びふるさと雇用再生特別基金事業補助金を国庫支出金から県支出金に変更しております。次に歳出の主なものといたしまして、島づくり対策費の業務委託料としてヨロン島水産加工品ブランド確立事業業務委託料133万9千円が計上されております。このほか、地域活性化・経済危機対策費によります町立図書館屋根軒先補修工事請負費を192万4千円減額し、設計工事監理委託料に同額を振り分けております。また、同じく地域活性化・経済危機対策費によります砂美地来館音響機器等整備において、当初備品購入費で2,543万4千円を計上しておりますが、これを工事請負費に全額変更しております。歳入歳出予算にそれぞれ2,021万円を追加し、一般会計予算総額36億5,594万円となっております。

御審議され、議決していただきますようお願い申し上げ、提案理由の説明といたします。

○議長（町田末吉君） 提案理由の説明は終わりました。

これから、質疑を行います。

○議長（町田末吉君） 5番。

○5番（喜山康三君） 7ページのですね、歳出のことによろしいですね。業務委託料はどうちらに業務委託、委託先はどこかっていうことと、この業務内容、これは、どういう具合になっていますでしょうか。

○議長（町田末吉君） 総務企画課長。

○総務企画課長（元井勝彦君） お答えします。今のところ漁協の方に委託したいと思っております。内容につきましては、島内で水揚げされます水産物が、ほとんど島外に出荷されております。また、島内の消費にも非常に限界がありまして、豊漁期や市場で売れ残ったものなどを有効活用してできないかということでありまして、それを、特産品にも充当できるようなそういうものを漁協の方でつくっていきたいと、漁協の方に委託したいということでございます。

○議長（町田末吉君） 5番。

○5番（喜山康三君） 内容が、ちょっと私よく把握できないのですが、何をどういう具合に業務委託して、これがどういう形で公益として、いわゆる町民へ還元できるか、あるいは漁民の方々に還元できるかということについての委託内容、業務のそもそもその趣旨ですね、それについての資料をですね、それを後で提出していただければと思います。

続いてよろしいでしょうか。節の19で「かごしまふれあいアイランド形成推進事業特別会計負担金」ってあるんですけど、これは、法定負担金ですか。どんなものですか。

○議長（町田末吉君） 総務企画課長。

○総務企画課長（元井勝彦君） そういうことです。協議会の方に負担しております、それが、当初で計上してなくて、今回、補正で計上するということです。

○議長（町田末吉君） 5番。

○5番（喜山康三君） 負担金については、極力、今後減らすということで、以前にも質問したことがあるわけですが、強いてこれが町にとって必要な負担金なのか、その辺についての吟味の在り方についてですね、何かの機会があれば、説明を伺えればと思います。

続いて、8ページ、節の13、15の工事請負費が13の委託料ということで、そっくりの金額がそのまま業務委託料となっていますが、この業務委託料は設計・工事監理委託料となっていますけれども、どこの設計・工事の監理委託でしょうか。

○議長（町田末吉君） 教育委員会事務局長

○教委事務局長（野田俊成君） 御説明いたします。先ほど、町長の提案理由の中でも申し述べましたが、町立図書館、これが、昭和59年にできておりまして、大分老朽化が進んでおります。そういう意味で、最近たまに軒先のモルタルの落下もありまして、非常に危険な状態にありますので、町立図書館の軒先等の修繕のための設計と工事の監理委託料ということあります。

○議長（町田末吉君） 5番。

○5番（喜山康三君） これ、工事費じゃなくて、この金額まるまる、いわゆる設計・工事監理委託料になるんですか。

○議長（町田末吉君） 教育委員会事務局長

○教委事務局長（野田俊成君） 8ページの予算書、款10教育費の中の目9、地域活性化・経済危機対策費の中にですね、1,254万ありますけれども、当初工事請負費では1,254万

がそっくり15の工事請負費で上がってたんですけれども、設計監理の方が役場職員ではちょっと手がつけられないということで、この額から、192万4千円だけを設計と工事の監理委託料に振り分けまして、残りが工事請負金額になります。

○議長（町田末吉君） 5番。

○5番（喜山康三君） 次の教育費も同じような形ではないかと思うんですけど、備品購入費も、砂美地来館の設備工事費が2, 543万4千円の工事費になってますけども、これについてもできるだけ詳しく説明をお願いします。

○議長（町田末吉君） 教育委員会事務局長

○教委事務局長（野田俊成君） 御説明いたします。当初、この2, 543万円をそっくり備品購入費で予算計上しておりましたけれども、実際、中身は工事の部分が大きいということで、これはもう備品を買ってパッと置けばいいってものじゃないということで、工事請負費の中にそっくり組み替えて、より事業の妥当性ある執行を図るための予算組み替えでございます。

○議長（町田末吉君） 5番。

○5番（喜山康三君） この、砂美地来館の音響機器については以前から質問もしておりますが、ずっと1社の方ですね、ここ砂美地来館ができて以来、20何年間以上、1社が全部独占状態で受注しているわけで、これは非常に問題があるんじゃないとかと、ほかの競争入札だと、このような業務委託の内容についてですね、もう少しその辺の公明性とか、あるいは公益を考えた形ですね、業務委託を要望しておきます。

これとは直接関係ないのですが、これを緊急、今の予算で作られた、予算できた事業じゃないかと思うんですけど、教育関係で約1億近くぐらいになっていますよね。砂美地来館とか、パソコンの購入だとかですね、それで、できればもう少し地元の土建、小さな建設業者にもですね、非常にひつ迫している業者・業種もあるわけですので、この予算をできるだけ地元の方に落ちるような予算配分をして、こういう島外に持ち出すような予算配分は極力、もしできることならばですね、その辺もですね、少し配慮が足りないんじゃないかと、一応そういうふうに一言添えて私の質問を終わります。

○議長（町田末吉君） 9番

○9番（野口靖夫君） 私はですね、総務課長にお聞きしたいと思います。緊急経済雇用対策とかですね、ここに、雇用創出基金とかですね、いろいろ出ております。もちろんこれは、緊急性がある予算で国からの直接の補助みたいな交付金だとは思いますが、緊急性があるということですね、今、与論町のこの業者の実態をどれだけ把握しているのか、業者を。本当に、この間の平成20年度の補正においては、即発注して、即工事を進めました。だけど、この21年度の第1次補正においては、我々は6月定例会ですね、予算を議決して、それから全く発注をされていないわけですね。業者の行動を見ておりますと、土建業者ですよ、建設業者とか、見ていくと、ほとんど仕事が無くて困っているんですよ。だから、これだけ緊急性があるということであるならば、本町もですね、少し早めに行動を起こして、切れ目のない工事というものを発注しないとですね、国においてはやっているんだけれども、県の方でも進めてくれと言っているんだけれども、受ける側の最終段階である本町の方が落ち着いていたんですね、緊急という予算の名に恥じるんではないかと思います。そこら辺をどう思

っておられるのかを、町長でもいいですし、企画課長でもいいのですが。

○議長（町田末吉君） 町長

○町長（南 政吾君） 全くおっしゃるとおりでありますですね、名前のとおり緊急を要するという経済対策でございまして、平成20年度は2次補正を即やったわけですが、今度、平成21年度の1次補正で続けてやったわけですが、確実な数字がくるまでという時間がちょっとかかったわけあります。そういう面もありまして、ちょっと遅い感がありますけれども、即ですね、発注できるようにその態勢はもう既に整えてあります。昨日も臨時に課長会を開きまして、1分1秒でも早く即発注するようにということで、今それを進めております。

○議長（町田末吉君） 9番

○9番（野口靖夫君） 私、今の町長の答弁で納得します。是非、そうして進めていただきたい。と言いますのは、この6月補正の事業もありますし、また、我々が3月定期会で議決しました本町の当初予算もありますね。そういうのが今継続的に進めていかなければですね、最終的にもう、ガタッと年度末になってその仕事が回ってきてですね、ドタバタしてですよ、本当に業者がバタバタして何もできなくなると、そういうことになりはしないかということで心配しておりますので、是非、こういう景気が悪い時期にはですね、緊急の名にふさわしい行動を是非執行部の方でとつていただきたいというのが、私の今の悩みでありますので、その辺を御理解いただいて、今、町長が言われた答弁のとおりやっていただきたい。最後に何かありましたら、町長の方からお願ひいたします。

○町長（南 政吾君） 確かにおっしゃるとおりでですね、私ども地方の公共事業は特にですけれども、9月を過ぎてからですね、9月に補助金が決定してから、9月が過ぎて正月近くになってから、1番島が忙しい時に発注するという傾向があったわけですが、お陰様で緊急経済対策についてはですね、その地域が能力があればすぐ出せるというふうな交付金の在り方でありますね、その点では、大島郡でも与論は相当早く、1番早くやっているつもりであります。また、拍車をかけて早急に発注できるようにしたいというふうに考えております。

○議長（町田末吉君） これで質疑を終わります。

○議長（町田末吉君） 町長

○町長（南 政吾君） 大変恐縮しておりますが、先ほど単位の間違いがありましたので、改めて訂正をさせていただきたいと思います。先ほど提案いたしました議案第39号、平成21年度一般会計補正予算（第3号）についての提案理由の訂正をさせていただきたいと思います。下から4行目の歳入歳出予算に、それぞれ先ほどは2,021万円と申し上げましたけれども、202万1千円ということでございます。お詫びいたしまして、訂正させていただきたいと思います。

○議長（町田末吉君） ただいまの訂正のとおりでございます。

○議長（町田末吉君） お諮りします。議案第39号は、会議規則第39条第2項の規定によって委員会付託を省略したいと思います。

御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（町田末吉君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第39号については、委員会付託を省略することに決定しました。

これから、討論を行います。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（町田末吉君） 討論なしと認めます。

これから、議案第39号、平成21年度与論町一般会計補正予算（第3号）を採決します。

お諮りします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（町田末吉君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第39号、平成21年度与論町一般会計補正予算（第3号）は、原案のとおり可決されました。

----- ○ -----

○議長（町田末吉君） 以上で本日の日程は、全部終了しました。

会議を閉じます。

平成21年第3回与論町議会臨時会を閉会します。

御苦労様でした。

----- ○ -----

閉会 午後3時33分

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

与論町議会議長 町田 末吉

与論町議会議員 福地 元一郎

与論町議会議員 野口 靖夫